

トヨタの「全車種SDV化」戦略と知財エコシステムの変革

2030年「年間1,000万台」SDV化と収益構造の変革



年間1,600万台規模の
業界標準へ拡大

2035年に向け
プラットフォームを統一

主要目標数値の移り変わり

項目	2025年度 / 初期導入	2030年度目標
SDV対象規模	新型RAV4に初採用	全約50車種 (年間約1,000万台)
バリューチェーン 営業利益	2.1兆円	3.0兆円 (2025年度比+40%)
国内特許登録件数	4,943件 (国内1位)	車載OS・AI・ 自動運転技術へ集中

共通基盤「拡張Arene」と知財(IP)戦略の進化

